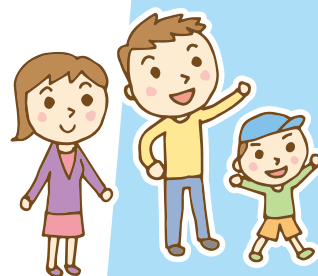


Safe

みんなで作る安全・安心なまち
セーフコミュニティ こおりやま



Community

セーフコミュニティとは・・・

セーフコミュニティとは、「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」という理念のもと、市民の皆さんと行政や関係機関、団体、組織等が協働で安全・安心に暮らすことができるまちづくりに取り組む地域のことです。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



セーフコミュニティとは

キーワードは「協働」と「データ」

セーフコミュニティに取り組む上でのキーワードは、「**協働**」と「**データ**」です。

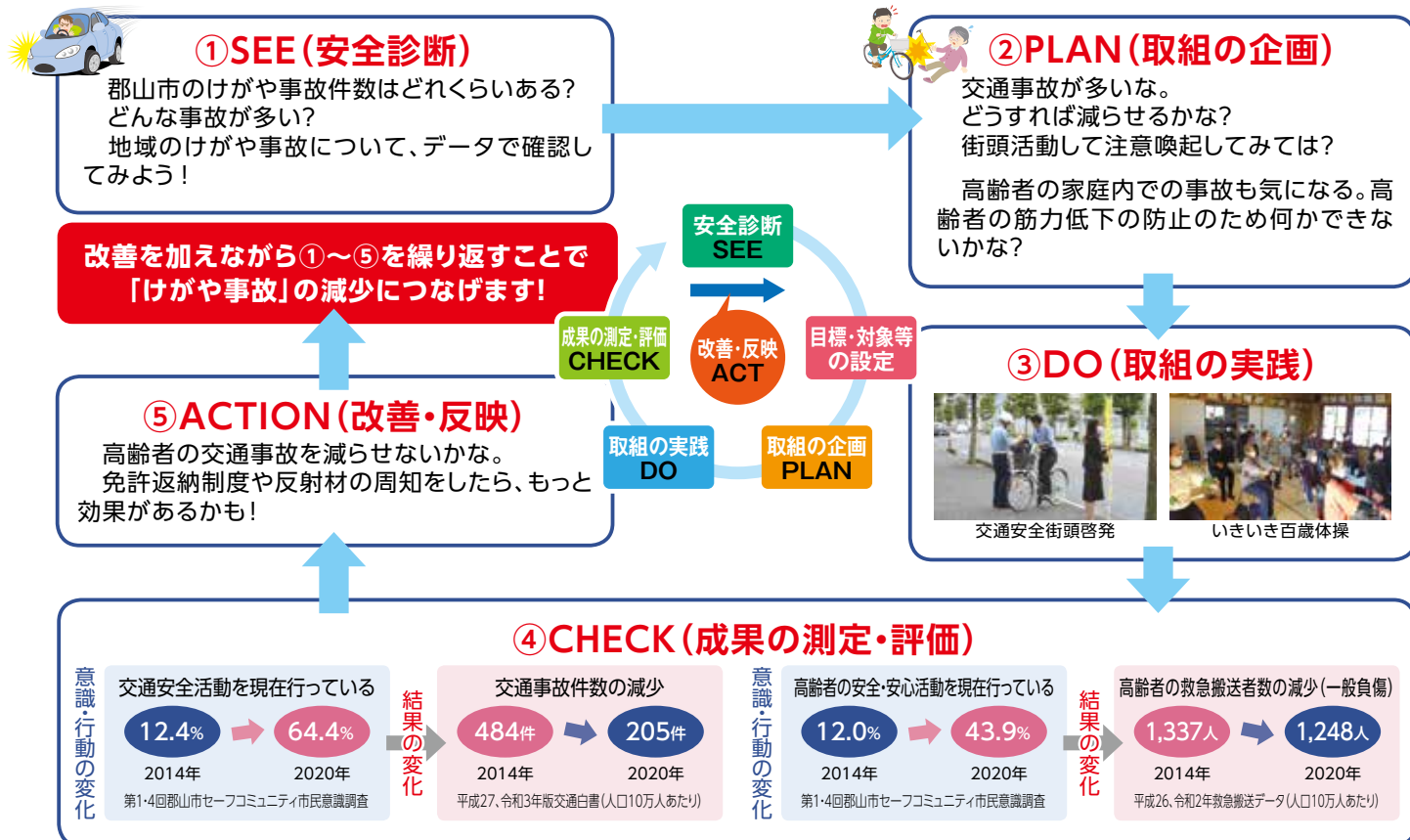
はじめに、「けが」や「事故」をデータから分析して、その原因を究明します。

そして、原因が分かったら、けがや事故を減少させるために必要な対策を考え、地域住民や団体、行政等が連携・協働により、対策を実施することで、安全で安心なまちを目指します。



住民、団体、行政が連携・協働して安全で安心なまちづくりに向けて、改善を加えながら活動を継続します。

セーフコミュニティの取組手順 (S+PDCAサイクルの活用)



SDGs (エスディーゼーズ) とセーフコミュニティ

「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、経済・社会・環境をめぐる広範な課題について、全ての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残されない」世界の実現を目指す国際目標です。

セーフコミュニティ活動の推進は、SDGsの達成に大きく寄与するものです。

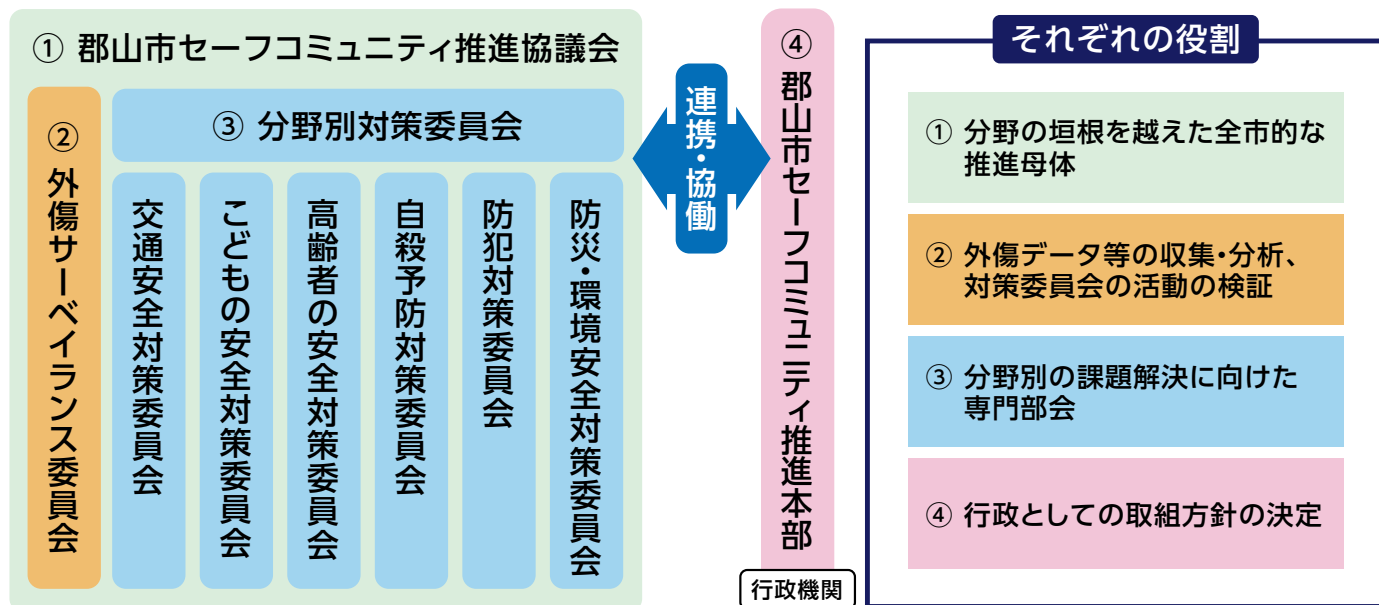
セーフコミュニティを活用しSDGsの目標へ向かって進んでいきます!!



セーフコミュニティとは

郡山市のセーフコミュニティ推進体制

郡山市では、地域の団体、機関など様々な分野の43団体で構成する、郡山市セーフコミュニティ推進協議会(会長:郡山市長)を推進母体として6つの分野別対策委員会により具体的な活動を進めるとともに、外傷サーベイランス委員会によりデータの収集や専門的な検証を行っています。



郡山市のセーフコミュニティ活動

2014年	11月	セーフコミュニティ取組宣言
2015年	5月	推進協議会、外傷サーベイランス委員会設置
	7月	6つの分野別対策委員会活動開始
2016年	11月	認証審査員による事前指導
2017年	11月	認証審査員による現地審査、認証内定
2018年	2月	認証取得(県内初、国内15番目、世界で391番目)



防犯パトロール



自殺予防街頭キャンペーン

S+PDCAによる活動を継続



分野別対策委員会



地域防災マップづくり

2021年	11月	認証審査員による事前指導
-------	-----	--------------



セーフコミュニティ活動の推進

認証審査員からの助言や指導を活かしてセーフコミュニティ活動の更なる推進を図ります。

2022年	11月予定	認証審査員による現地審査
2023年	2月予定	再認証取得

分野別対策委員会の取組をご紹介します

交通安全対策委員会

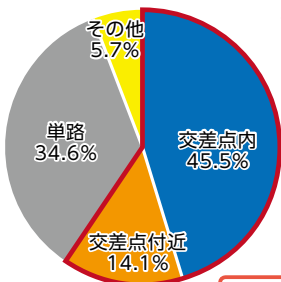
安全診断の結果 SEE

- ① 高校生の自転車事故が多い
- ② 高齢者の事故は重傷になりやすい
- ③ 交差点での事故が多い



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

事故多発交差点の現地調査を実施し
道路管理者へ改善を提案



◎郡山市の道路形状別
交通事故件数
(2020年)

交差点内と
交差点付近で発生した
事故が約60%(405件)



交差点の現地調査(11月)
(北田交差点・針生西交差点)

出典:郡山警察署、郡山北警察署

取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

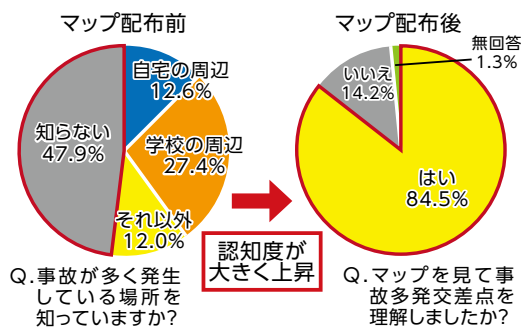
「交通事故多発地点マップ」と
「自転車事故防止啓発チラシ」を
小中高校等へ配布



交通事故多発地点マップ 自転車事故防止啓発チラシ

成果の測定・評価
CHECK

配布した前後での意識の変化を把握す
るため、市内高校生にアンケートを実施



出典:交通事故防止に関するアンケート(高校生)結果(2021)

改善・反映
ACT

アンケートの結果から、
マップやチラシを見た
ことで交通安全への意
識が高まっていること
が分かります。
今後も危険箇所の周知
と現地調査を継続して
いきます。

こどもの安全対策委員会

安全診断の結果 SEE

- ① 小学生～高校生の交通事故が多い
- ② こどもに対する虐待がなくなる
- ③ 乳幼児のけがは、自宅及び
その周辺と幼稚園、保育所が多い

取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

「交通事故多発地点マップ」を小中高校生保護者へ、「事故予防モデル
ルーム周知チラシ」を保育園・幼稚園通園児保護者へ配布



交通事故多発地点マップ
(交通安全対策委員会と連携)



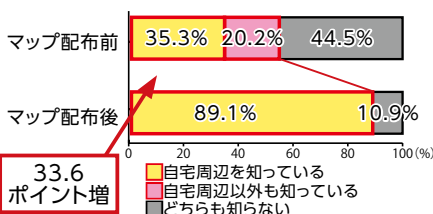
事故予防モデルルーム周知チラシ



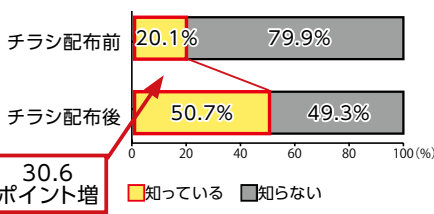
成果の測定・評価
CHECK

配布した前後での意識の変化を把握するため、小中高校生の
保護者にアンケートを実施

◎事故が多く発生している場所の認知度



◎事故予防モデルルームの認知度



出典:自宅でのこどもの事故に関するアンケート結果(2021)

改善・反映
ACT

アンケートの結果から、交通
事故やこどもの事故に対する
意識が高まっていることが
分かります。
今後は、この認知度の高まり
を、事故防止のための実際の
行動につなげていく啓発に
取り組みます。

分野別対策委員会の取組をご紹介します

高齢者の安全対策委員会

安全診断の結果 SEE

- ① 高齢者の転倒が多い
- ② 高齢者の不慮の窒息が多い
- ③ 認知症の方の増加が見込まれる
- ④ 高齢者虐待が生じている



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

高齢者の事故予防啓発チラシを作成し
老人クラブ等を通して高齢者へ配布

【チラシへの主な掲載事項】

- ◆ 転倒事故の予防啓発
 - ・ 転倒原因のチェックリスト
 - ・ 「いきいき百歳体操」の紹介
- ◆ 窒息事故の予防啓発
 - ・ 口の体操、歯の検診
- ◆ 認知症の方の見守り啓発

取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

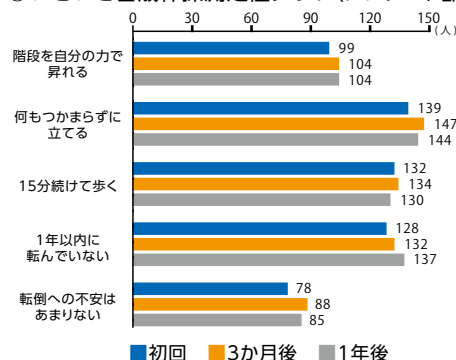
いきいき百歳体操等の
介護予防教室を実施

成果の測定・評価
CHECK

体操参加者にアンケートを実施。高齢者は身体機能が低下
しやすいが、参加者は状態の改善・維持を実感している



◎いきいき百歳体操測定値グラフ(アンケート部分抜粋)



出典:いきいき百歳体操参加者アンケート結果(2018)

改善・反映
ACT

参加実績

1,396人

2017年

2020年
2,465人

約1.8倍に増加

コロナ禍においても高齢者の運動する機会が減少しないよう、安全に介護予防教室を継続して実施します。また、年代ごとに成果を検証するための方法を検討します。

自殺予防対策委員会

安全診断の結果 SEE

- ① 働き盛りの男性の自殺が多い
- ② 若者の自殺が減らない
- ③ 相談窓口が知られていない



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

自殺予防の啓発グッズ等を配布する街頭活動を実施



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

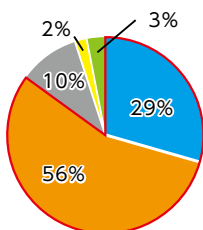
職員や市民、若年層向け(高校生や大学生等)のゲートキーパー養成研修を実施



成果の測定・評価
CHECK

ゲートキーパー養成研修受講者のアンケートでは、8割以上の方が理解し実践できると回答

◎受講後のゲートキーパーの理解、意識



- 意味や役割を理解し、実践できると思った
- 意味や役割を理解し、少し実践できると思った
- 意味や役割を理解したが、実践できるかはわからない
- 意味や役割を理解したが、実践は難しい
- 無回答

出典:若年層向けゲートキーパー養成研修アンケート結果(2020)

改善・反映
ACT

ゲートキーパー養成
研修参加者
(累計)

157人

2012年

2020年
2,863人

9年間で大きく増加

ゲートキーパー養成研修受講の約半年後に実施したアンケートでも、ゲートキーパーとしての意識や行動が維持されていることが確認できたので、今後も受講者の増加が図れるよう、周知啓発を継続していきます。

こころの健康に関するご相談は

- こころの健康相談(専門電話相談)
電話 024-924-5560
(祝日除く水曜日9:00~16:00)
- 郡山市保健所保健・感染症課
電話 024-924-2163
- こころの健康相談統一ダイヤル
電話 0570-064-556
- 福島いのちの電話
電話 024-536-4343
- メール相談



メール相談フォーム

分野別対策委員会の取組をご紹介します

防犯対策委員会

安全診断の結果 SEE

- ① 駅前の体感治安が悪い
- ② 住宅街の犯罪が多い
(空き巣、自転車盗)
- (※) ③ DVの予防活動、相談窓口が十分に認知されていない



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

犯罪未然防止のための対策を掲載したチラシを作成

【チラシへの掲載事項】

- ◆ なりすまし詐欺にひっかからないための対策
- ◆ 防犯カメラ設置のメリット
- ◆ ドライブレコーダー設置のメリット
- ◆ 「見られていますよ!」ステッカーの配布周知

取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

「意外と知らないこれもDVです!」と題した記事の掲載。市内全戸へ配布



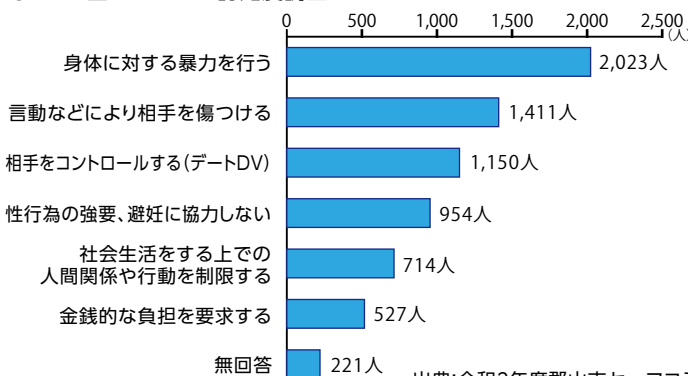
※DVとは…

夫婦や恋人など親しい関係にあるパートナーからの暴力のこと

成果の測定・評価
CHECK

市民意識調査でDVについてアンケートを実施

◎DVに当たるものの認知度調査



出典:令和2年度郡山市セーフコミュニティ市民意識調査

改善・反映
ACT

アンケート結果から、身体的な暴力以外のDVに対する認知度は低いことが分かりました。対策委員会ではDVへの理解をより広めるため、周知対象をどこに設定するか、どのように啓発を行っていくか等、効果的な啓発方法について検討していきます。

防災・環境安全対策委員会

安全診断の結果 SEE

- ① 自然災害等の不安が大きいが、防災意識は低い
(備えまで至る人が少ない)
- ② 地域コミュニティが低下している
(地域での防災体制が不十分)
- ③ 労働者の災害が多い
(農作業中のけがや事故が多い)



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた「避難所開設訓練」実施



取組の企画
PLAN
取組の実践
DO

防災啓発用冊子を改訂し、市内全戸へ配布



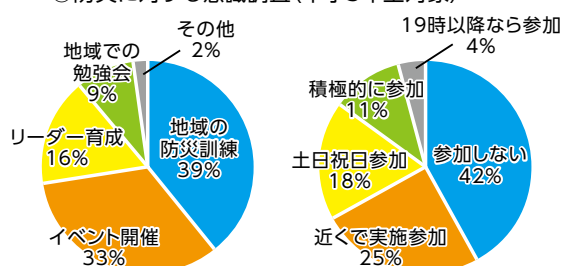
わが家の防災
ハンドブック

多言語
(5カ国)版も更新

成果の測定・評価
CHECK

防災出前講座に参加した中学3年生にアンケートを実施

◎防災に対する意識調査(中学3年生対象)



Q.地域が結束するために必要なことは何ですか?

Q.災害に備えた訓練や勉強会に参加しますか?

改善・反映
ACT

避難訓練等が必要としながら参加への意識が低いことから、若い世代にも積極的に参加してもらえよう、訓練や勉強会の開催時間や曜日を検討していきます。また、地域ごとに訓練等が行われるよう、その役割や重要性について、周知啓発していきます。

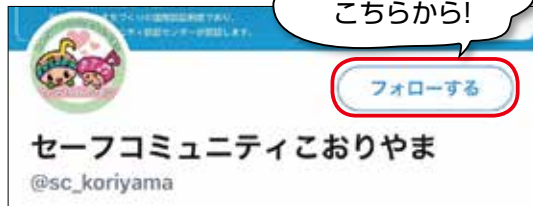
お知らせ



ツイッターで安全・安心情報発信中

「セーフコミュニティこおりやま」のツイッターアカウントにて安全・安心につながる情報やセーフコミュニティ活動の取組事例などを紹介しています！

アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします！



セーフコミュニティ活動推進事業所を募集しています

郡山市内において安全・安心に関する活動に取り組む企業・団体や事業所を募集しています。皆さまのお申込をお待ちしています！

【申込方法】

参加登録申込書をメール、FAX、郵送、持参いずれかの方法でお申し込みください。市ウェブサイトからも直接申込可能です。

【登録した場合】

- ・参加事業所の証として「推進事業所ステッカー」を掲示いただきます。
- ・市ウェブサイトやセーフコミュニティ通信などで事業所の安全・安心活動をPRします。

【活動事例】



運転前のチェックリストによる体調確認



外出時の見守り活動



地域の防災訓練への参加



詳細についてはこちら
(市ウェブサイト)



セーフコミュニティ活動推進事業所ステッカー

セーフコミュニティについてご説明します

「きらめき出前講座」

郡山市では、セーフコミュニティへの理解促進のため「きらめき出前講座」を行っています。説明時間は、10分程度から2時間程度まで幅広く対応し集会所や会議場、スポーツ大会の会場など、どんな場所にでもお伺いして、セーフコミュニティについてお話しします。詳しくは、郡山市セーフコミュニティ課(☎024-924-2151)までお気軽にお問合せください。



セーフコミュニティ活動支援動画を作成しました！

セーフコミュニティ活動への理解を深め、地域における活動を支援するため、10本の動画を作成しました。

がくとくんとおんぶちゃんが、セーフコミュニティの精霊と一緒に説明をして、最後に歌が完成する物語になっています。

市YouTubeチャンネルで公開しておりますので、ぜひご覧ください。また、DVDの貸し出しも行っております。

詳しくは、郡山市セーフコミュニティ課(☎024-924-2151)までお気軽にお問合せください。

市YouTubeチャンネルは
こちらから



市政へのご意見をお寄せください

郡山 みんなの声

検索





セーフコミュニティに取り組むことによる効果

【期待される3つの効果】

- ① けがや事故の減少により、市民の誰もが希求する「安全・安心」が向上する。
- ② 安全・安心への取組を通じて、地域住民、関係機関、各種団体と行政が協働することにより、情報や連帯意識を共有できる。
- ③ 国際基準による安全・安心の取組を行う自治体として地域イメージが向上する。



広告

“また来てみたい”の一宮のために 各種大会・会議開催をご支援します

**公益財団法人
郡山コンベンションビューロー**
理事長 滝田 康雄

郡山市中町10-6 郡山商工会議所駅前大通り会館3階
TEL 024-991-1811 FAX 024-991-1812
http://www.kcb.or.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 公益財団法人郡山コンベンションビューローは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

広告

一般社団法人 **郡山市観光協会**
会長 菅野 豊

〒963-8001 郡山市大町1-3-15 ラ・ブラド
TEL: 024-954-8922/FAX: 024-954-8923
◀ “こおりやま”の観光のことならコチラ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 一般社団法人郡山市観光協会は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

広告

FUKUSHIMA Firebonds
B.LEAGUE 所属 プロバスケットボールチーム **福島ファイヤーボンズ**

運営会社 福島スポーツエンタテインメント株式会社
〒963-8877 福島県郡山市堂前町1-2 石井ビル1F TEL024-927-0777 https://firebonds.jp/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 福島ファイヤーボンズは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

広告

デザインから印刷を
トータルサポート

印刷
ならお任せください。

株式会社 やまと印刷 ☎024-933-2047
〒963-8061 郡山市富久山町福原字本町2-6 FAX024-934-8102
E-mail: yamato.p@eagle.ocn.ne.jp URL http://www.yamato-p.jp/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 株式会社やまと印刷は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

広告

COM
Smart thinking for you
株式会社エフコム

〒963-8520 郡山市堤下町13-8 エディソン・エフコムビル
TEL 024-922-2555 FAX 024-939-2687

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 株式会社エフコムは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

広告 自動車電装品 スターター オルタネーター バッテリー
カーオーディオ カーエアコン ETC取扱い店 デジタルカメラ取扱店

株式会社 伊野電装

〒963-8833
福島県郡山市香久池一丁目5番23号
TEL 024 (923) 1282
FAX 024 (922) 2252
E-mail inodenso1282@siren.ocn.ne.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 株式会社伊野電装は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行 2022年3月
郡山市市民部セーフコミュニティ課
セーフコミュニティ推進室
電話 024-924-2151
FAX 024-921-1340
印刷 石井電算印刷株式会社



郡山市 セーフコミュニティ

検索



紙ヘリサイクル可

この印刷物は、印刷用の紙ヘリサイクルできます。



広告

三立土建株式会社 郡山支店

〒963-8017 福島県郡山市長者1丁目4-7
電話 024-932-2186
FAX 024-925-0574

公共土木工事・道路工事・河川工事・公共建築工事・一般建築工事
建設工事を通して社会と地域のインフラ整備に貢献します。

本社 / 〒969-5206
福島県南会津郡下郷町大字湯野上字沼袋乙843
電話: 0241-68-2301 FAX: 0241-68-2333

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 三立土建株式会社は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。